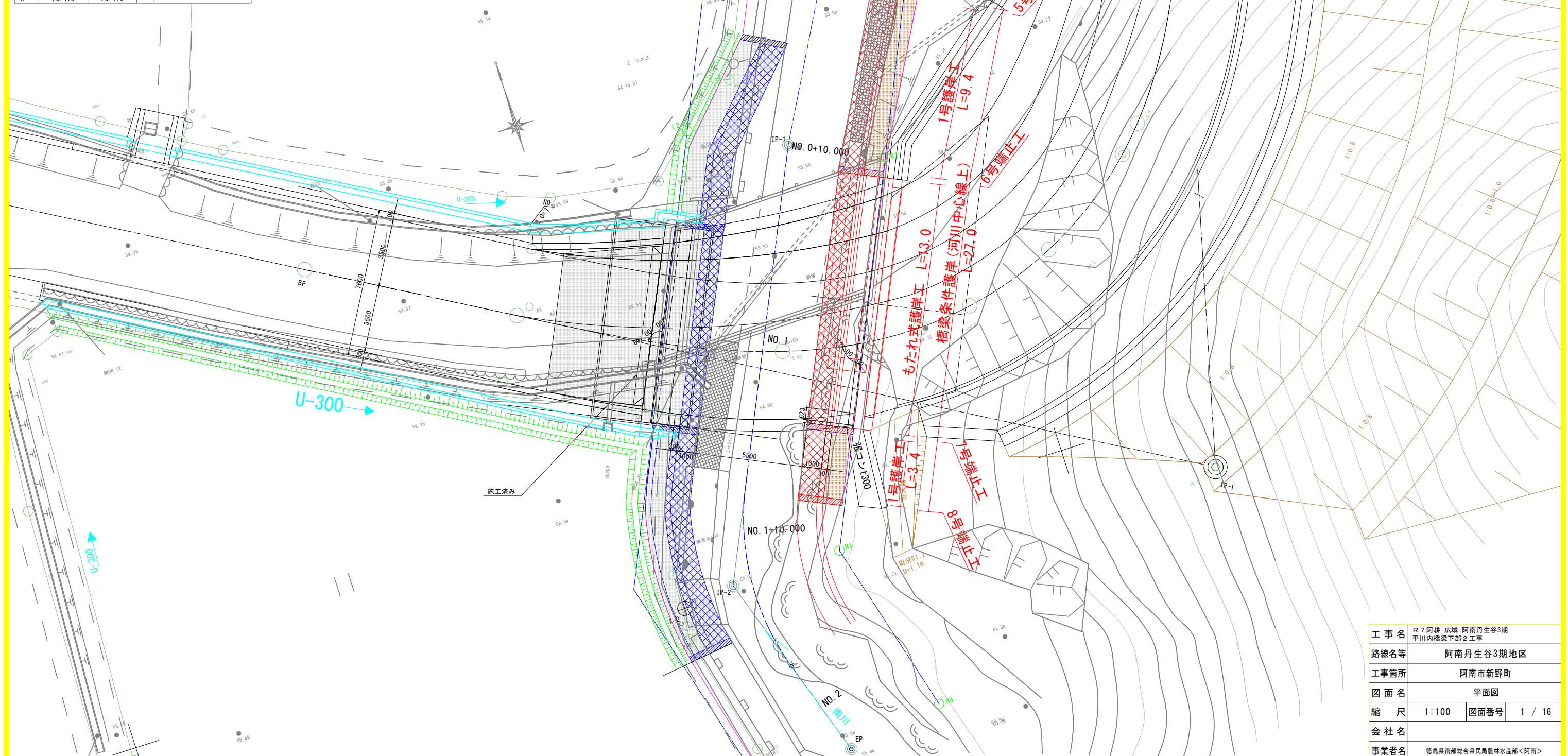


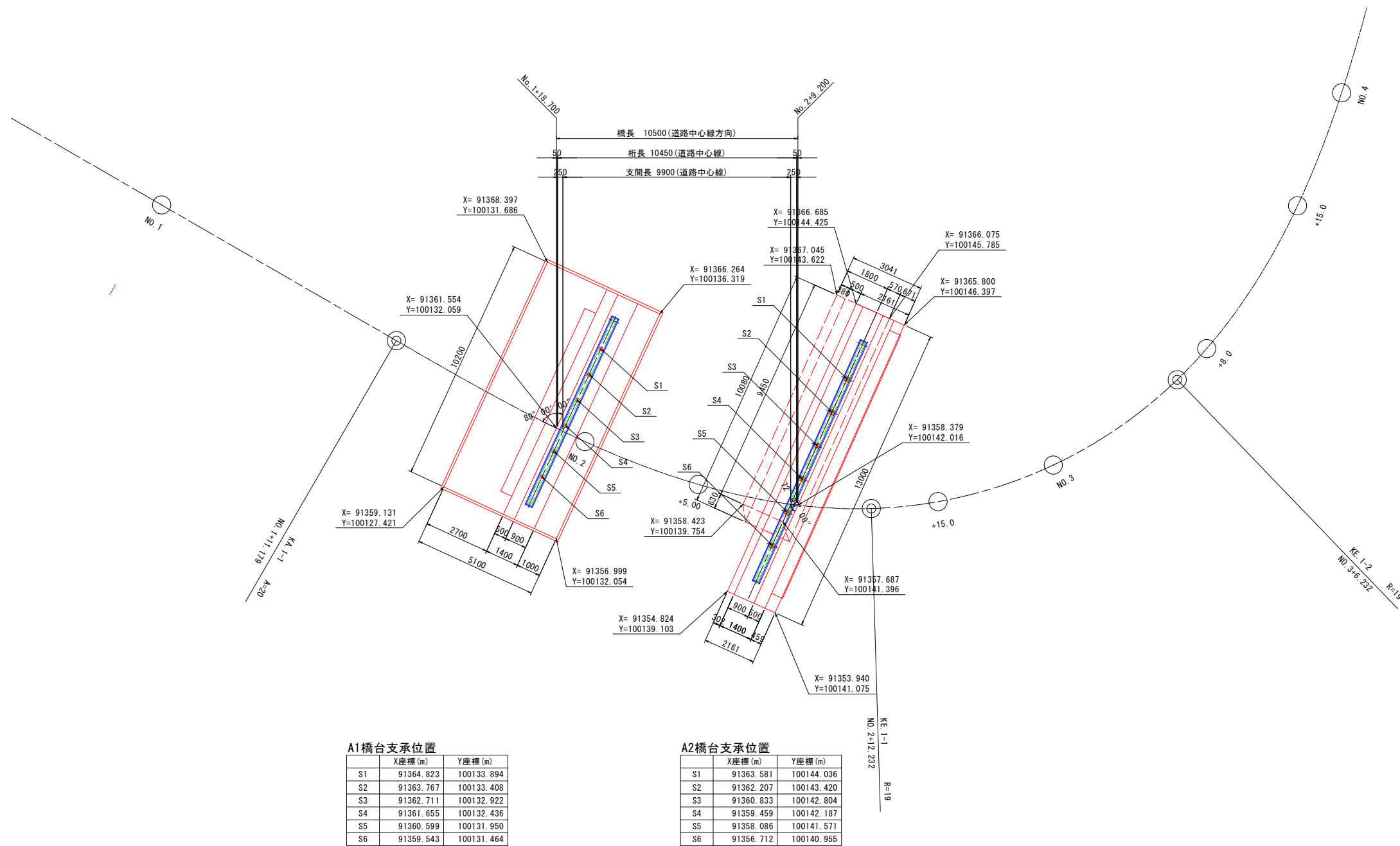
S=1 : 100

1	IP. 1	Y	3.803	3.803
Ka No	1 st 中	LC	14.000	
I A	105-42-16	CL	56.106	
R	19	TC	36.767	36.767
L	21.053	So	20.767	20.767
ΔR	0.961	W	26.348	
XM	10.420	A	20	20
X	20.416			



工 事 名	R7 阿耕 広域 阿南丹生谷3期 平川内橋梁下部2工事		
路線名等	阿南丹生谷3期地区		
工事箇所	阿南市新野町		
図 面 名	平面図		
縮 尺	1:100	図面番号	1 / 16
会 社 名			
事業者名	徳島県南部総合農林業農村生産部＜阿南＞		

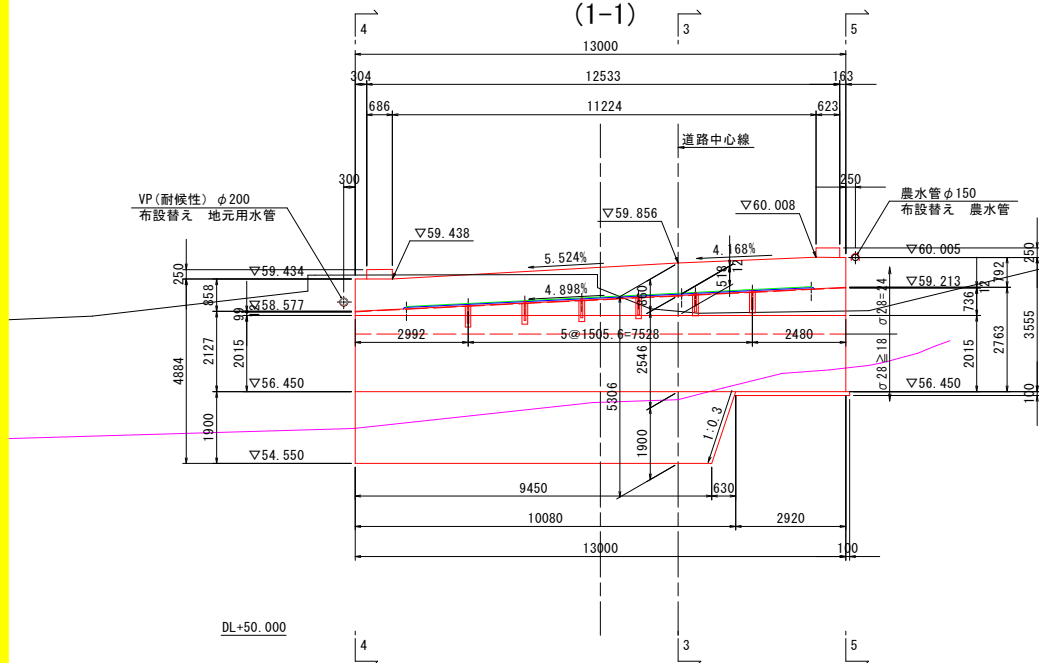
下部工位置図 S=1:250



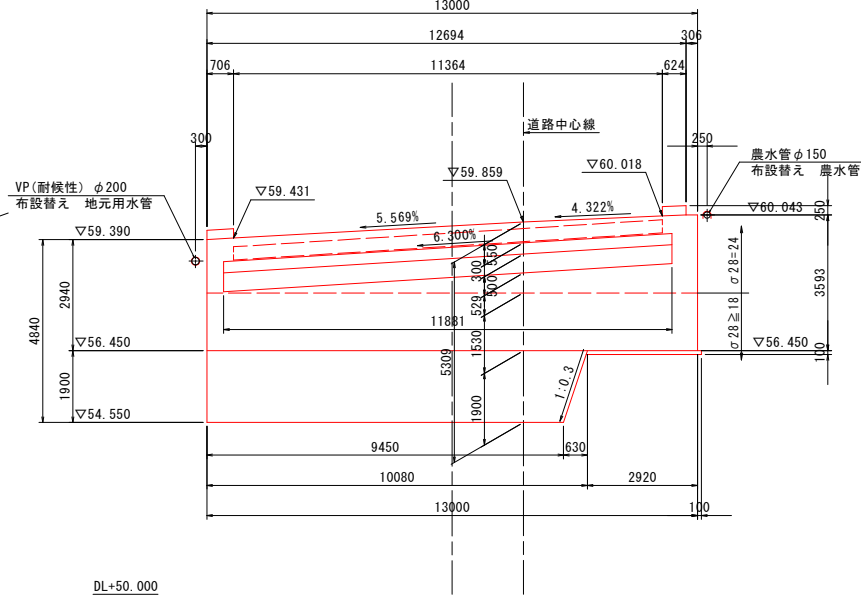
工事名	R 7 阿耕 広域 阿南丹生谷3期 平川内橋梁下部 2 工事		
路線名等	阿南丹生谷3期地区		
工事箇所	阿南市新野町		
図面名	下部工位置図		
縮尺	1:250	図面番号	2 / 16
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局農林水産部＜阿南＞		

A2橋台構造図 S=1:100

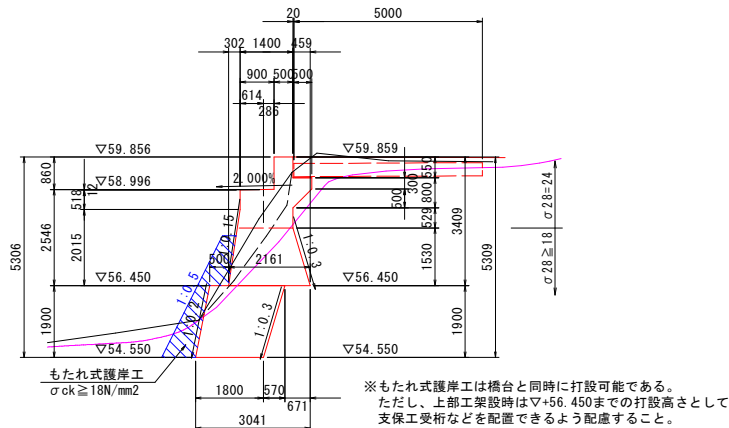
正面図
(1-1)



背面図
(2-2)

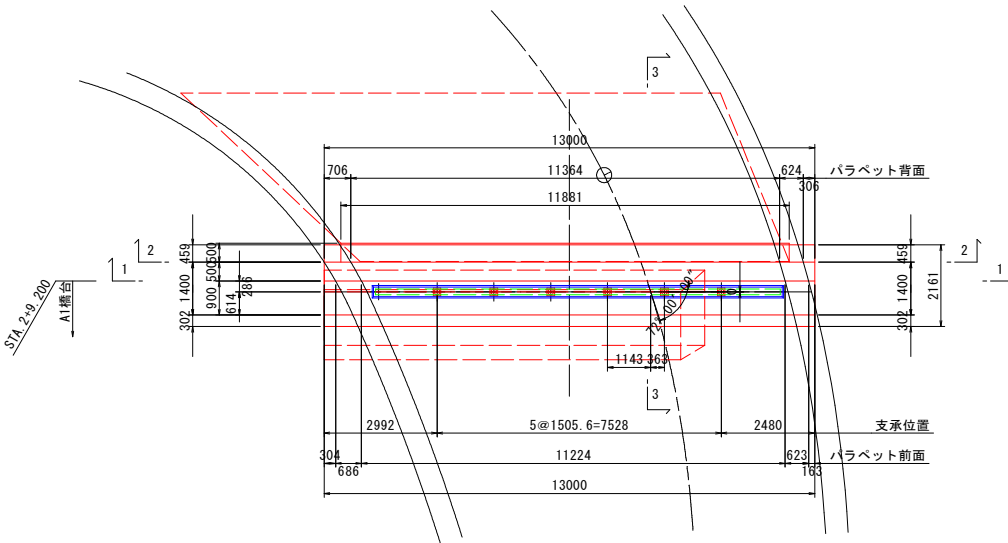


側面図
(3-3)

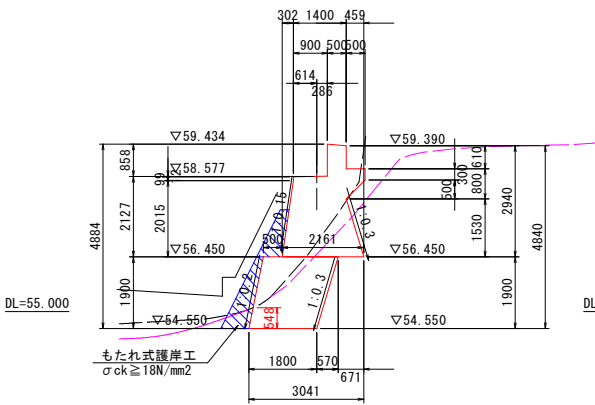


注1. 橋台底版は上流端で支持層(基岩盤CL~CM線)に500mm以上貫入すること。
注2. 置換え基礎は下流端で支持層(基岩盤CL~CM線)に500mm以上貫入し、下端敷高を決定した後、
その他の範囲は支持層以深とすること。

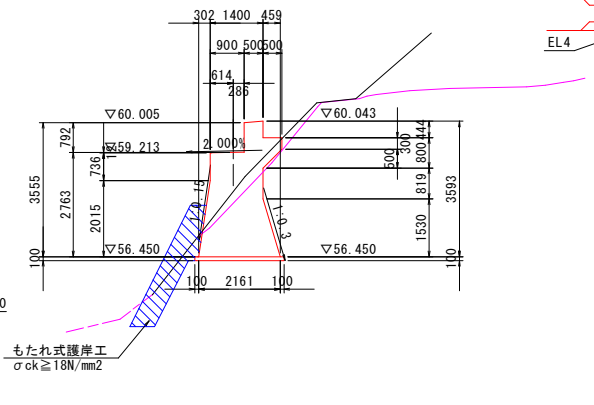
平面図



側面図
(4-4)

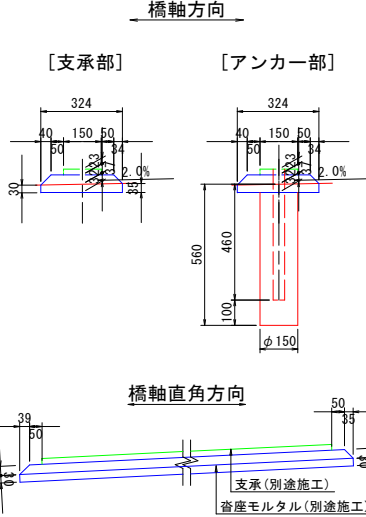


側面図
(5-5)

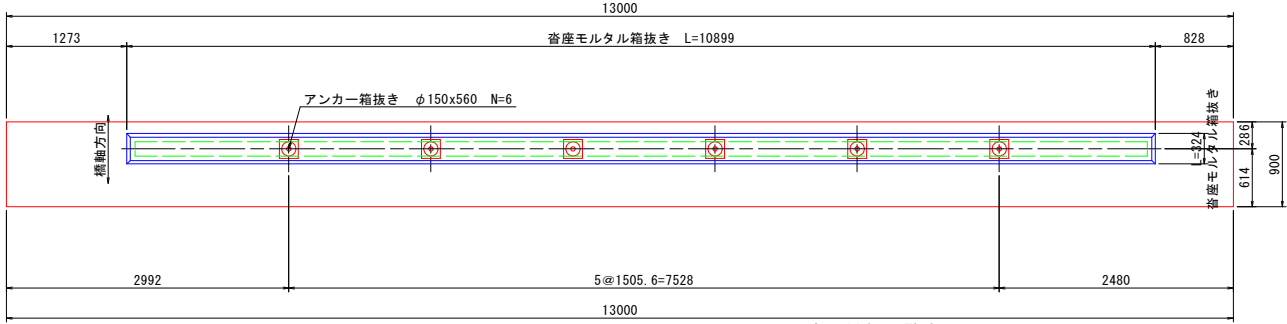


構造高表		A2側 S2-Mov		
		HL	CL	HR
道路計画高	EL1	59.455	59.854	59.995
舗装厚	h1	0.082	0.124	0.097
桁天端高	EL2	59.373	59.730	59.898
桁高	h2	0.650	0.650	0.650
桁下高さ	EL3	58.723	59.080	59.248
レアー厚	h3	0.020	0.020	0.020
支承高	h4	0.023	0.023	0.023
台座モルタル厚	h5	0.037	0.037	0.037
下部工天端高	EL4	58.643	59.000	59.168

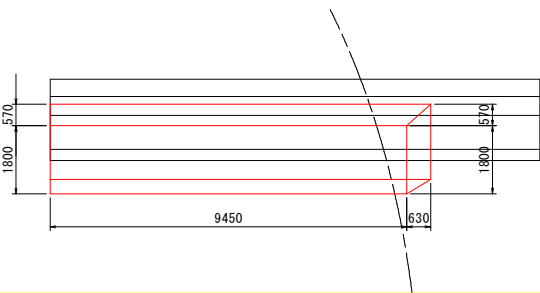
支承部詳細図 S=1:15



支承箱抜き詳細図 S=1:40



置換えコン平面図



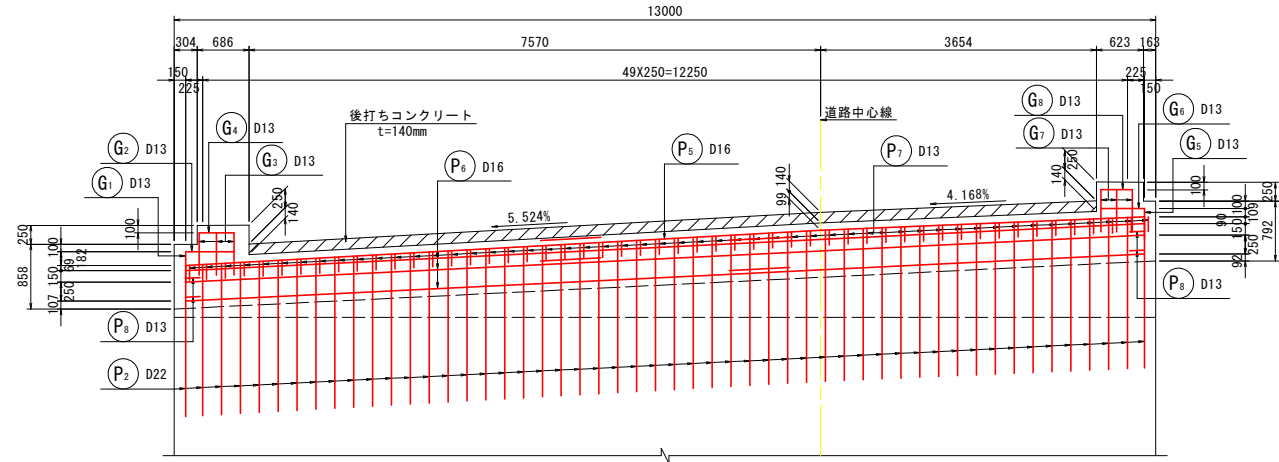
使用材料一覧表

使用区分	コンクリート設計基準強度	鉄筋種別
胸壁・橋座	$\sigma 28=24\text{N/mm}^2$	SD345
縦壁	$\sigma 28 \geq 18\text{N/mm}^2$	---
置換えコンクリート基礎	$\sigma 28 \geq 18\text{N/mm}^2$	---

工事名	R7阿耕 広域 阿南丹生谷3期 平川内橋梁下部2工事		
路線名等	阿南丹生谷3期地区		
工事箇所	阿南市新野町		
図面名	A1橋台構造図		
縮尺	1:100	図面番号	3 / 16
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局農林水産部<阿南>		

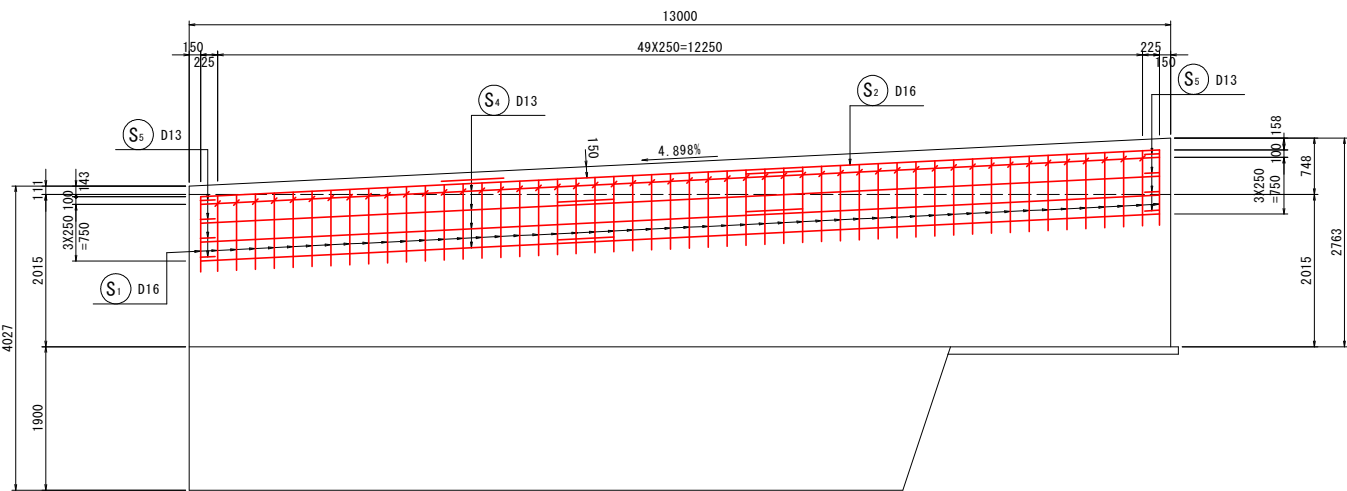
A2橋台配筋図(その1) S=1:50

1-1
(胸壁前面)



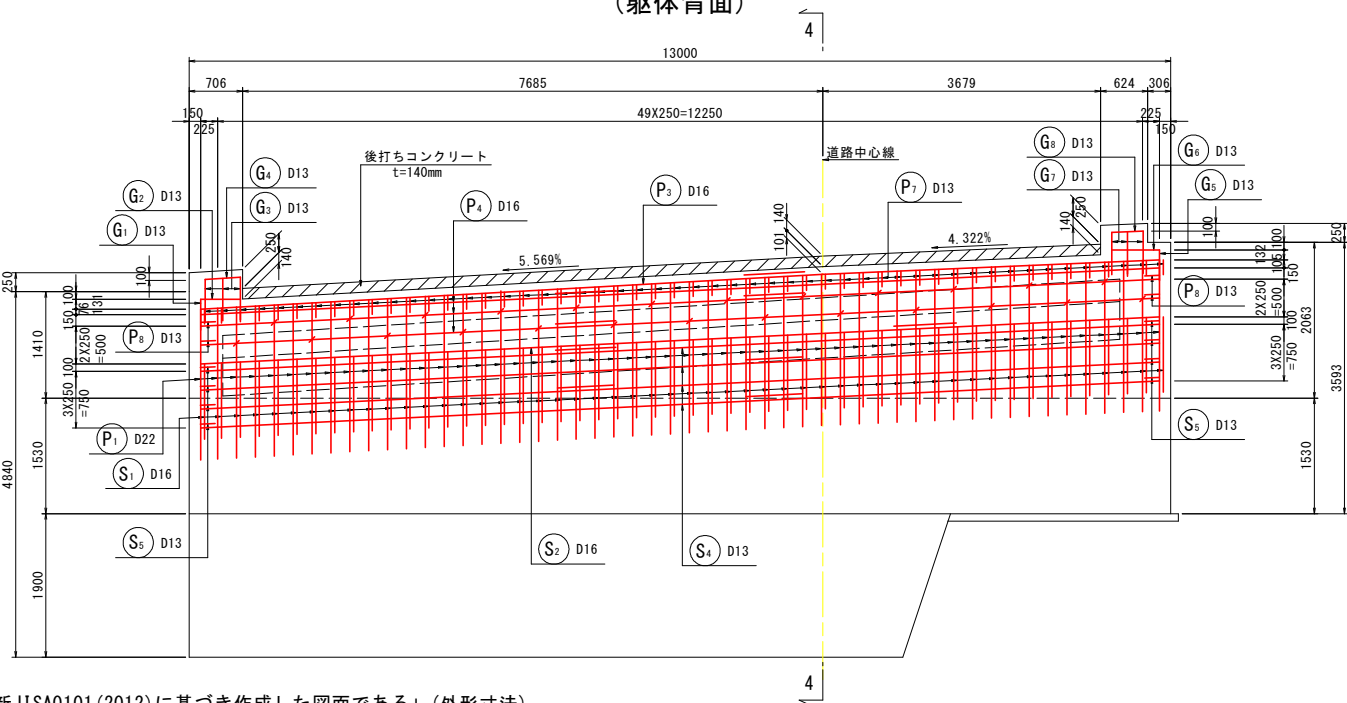
2-2
(縦壁前面)

注) 1-1の胸壁の高さは、支承線上からの高さを示す。

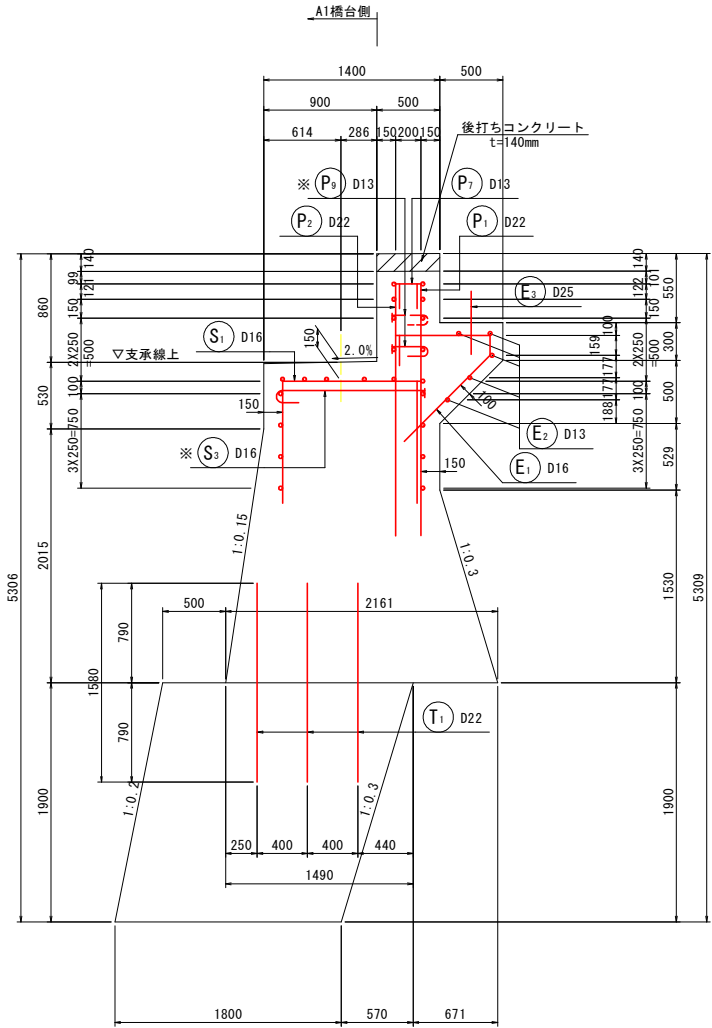


3-3
(躯体背面)

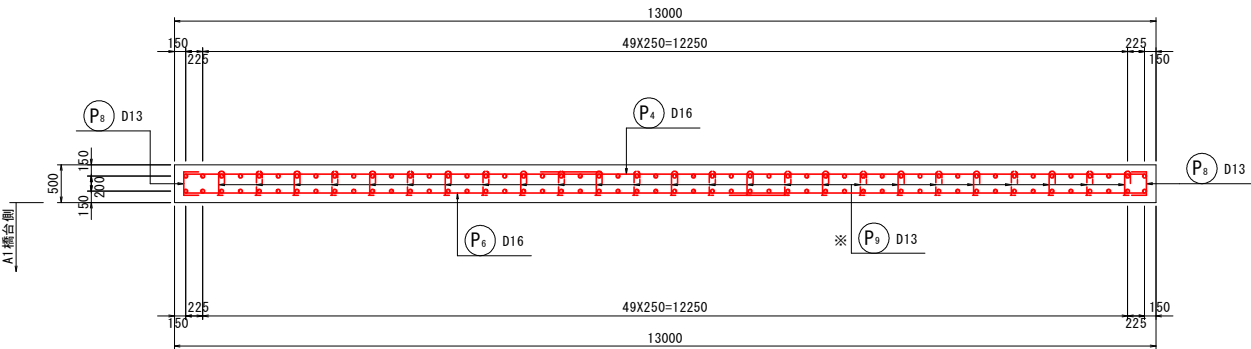
注) 2-2断面の縦壁の高さは、支承線上での高さを示す。



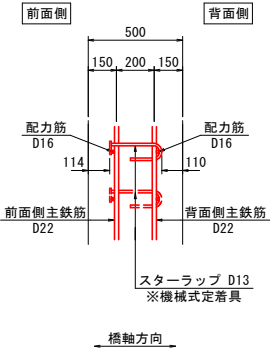
4-4 S=1:30
(断面図)



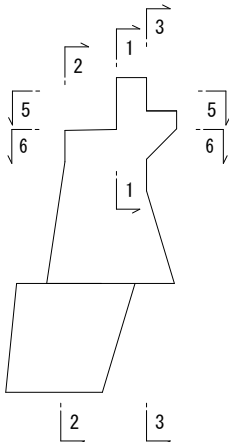
5-5
(胸壁断面)



胸壁部スターラップ詳細図
S=1:20



断面位置図

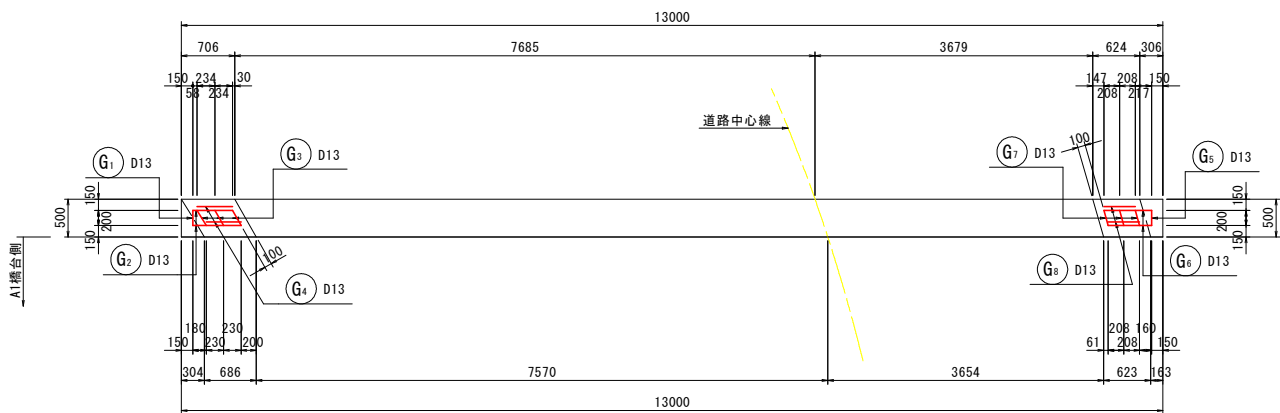


注記) ※印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、下記の基準等を満足すること。
1. 道路橋示方書・同解説(H29.11 日本道路協会)
2. 機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン(H28.7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
なお、定着体の設置方向は、施工条件に応じて定着体と半円形フックの設置方向を変更してもよい。
注記) この図面の機械式鉄筋定着工法は参考図であり、製品を指定するものではない。
注記) 施工者は、使用製品の性能と施工方法、管理方法の承認を得て工事を実施すること。

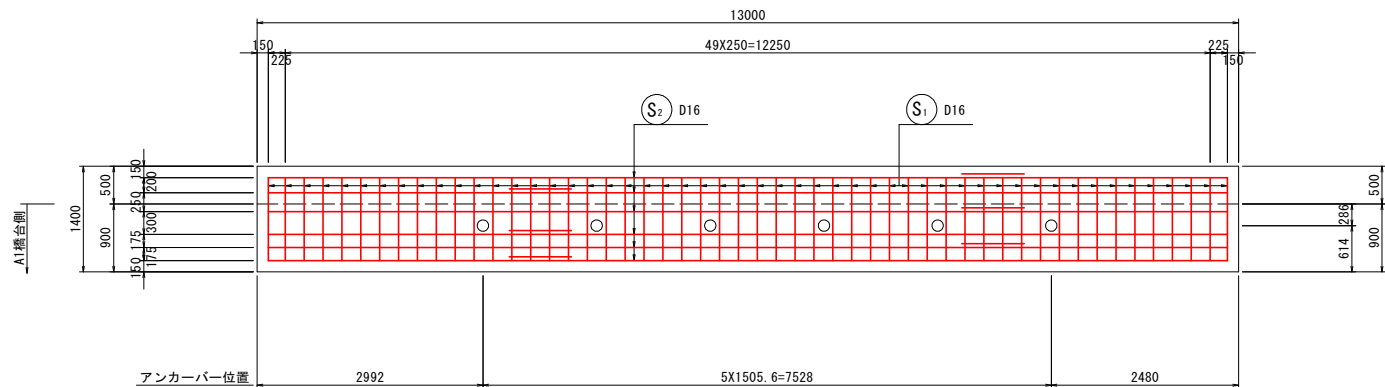
工事名	R7阿耕 広域 阿南丹生谷3期
路線名等	平川内橋梁下部2工事
工事箇所	阿南市新野町
図面名	A2橋台配筋図(その1)
縮尺	1:50
図面番号	4 / 16
会社名	
事業者名	徳島県南部総合県民局農林水産部<阿南>

A2橋台配筋図(その2) S=1:50

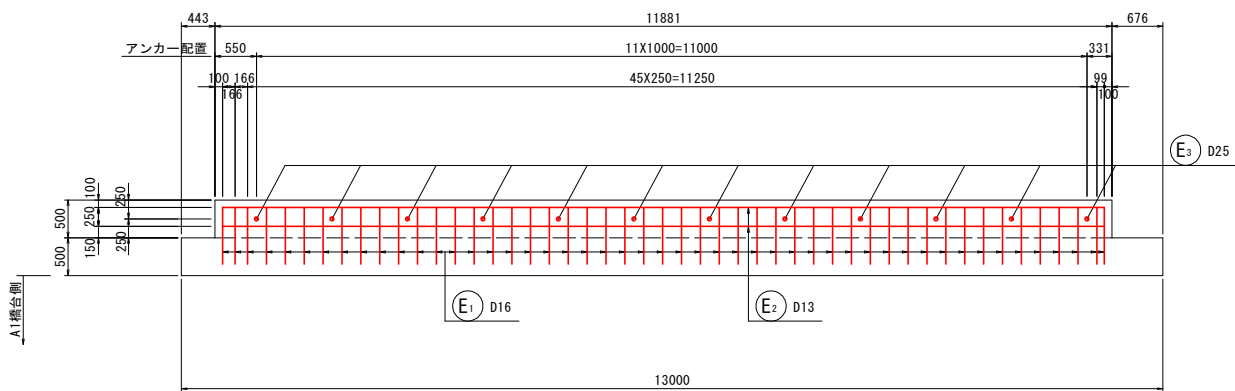
地 覆 部



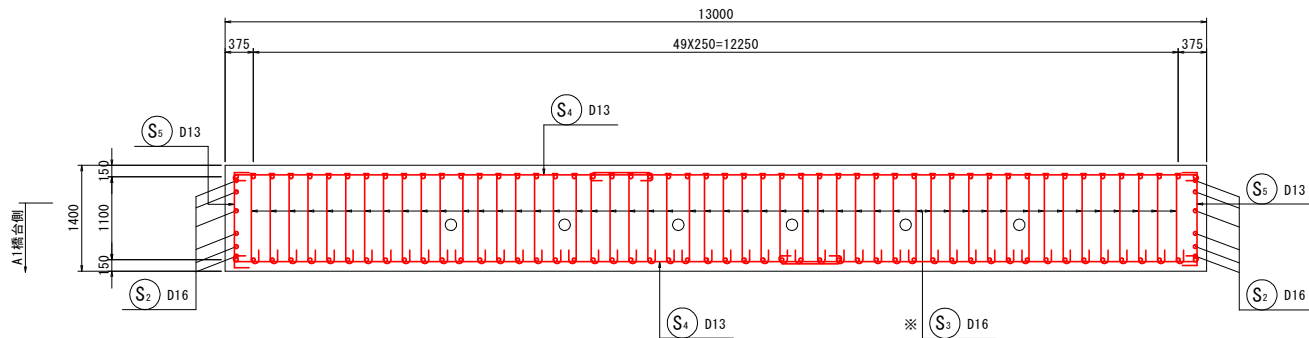
6 - 6
(橋座面)



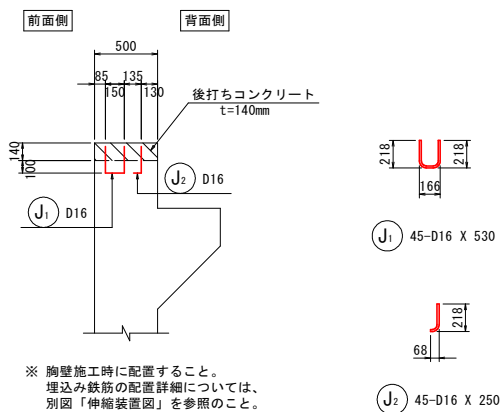
踏掛版受台



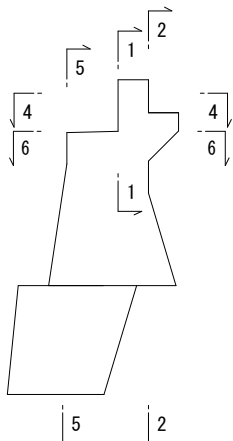
6' - 6'
(2段目)



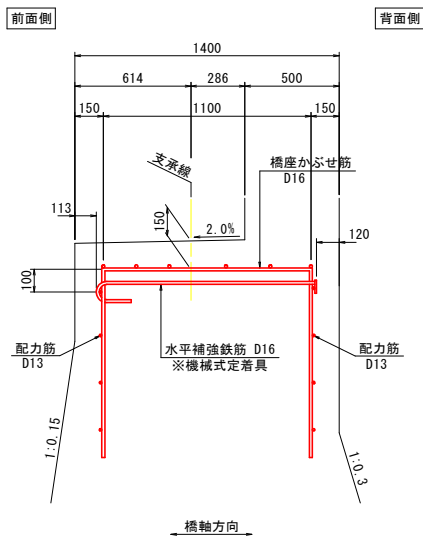
伸縮装置用補強鉄筋 S=1:30



断面位置図



橋座水平補強鉄筋詳細図
S=1:20

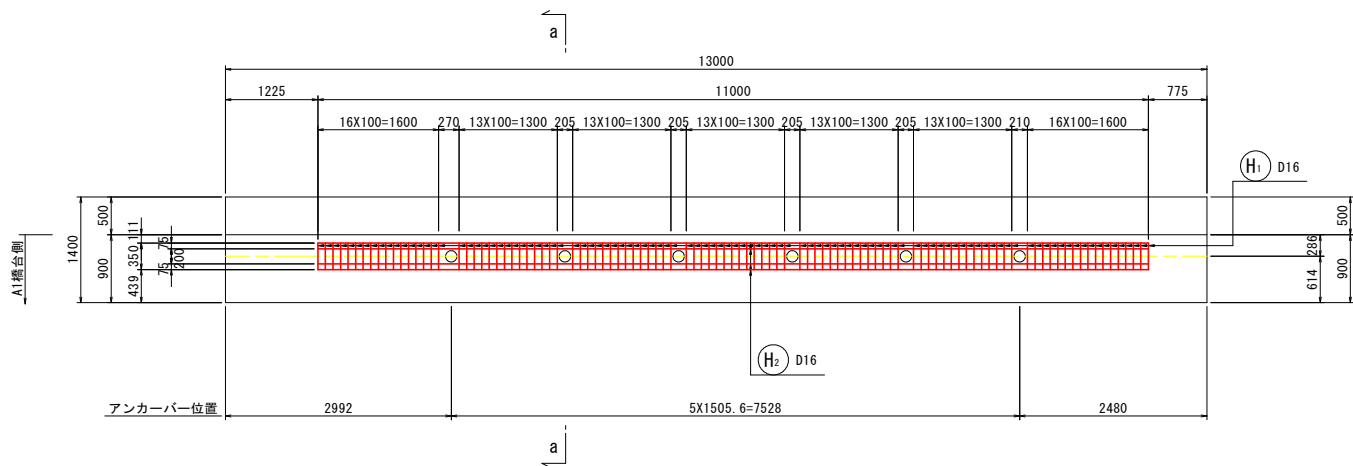


注記) ※印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、下記の基準等を満足すること。
1. 道路橋示方書・同解説(H29.11 日本道路協会)
2. 機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン(H28.7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
なお、定着体の設置方向は、施工条件に応じて定着体と半円形フックの設置方向を変更してもよい。
注記) この図面の機械式鉄筋定着工法は参考図であり、製品を指定するものではない。
注記) 施工者は、使用製品の性能と施工方法、管理方法の承認を得て工事を実施すること。

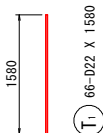
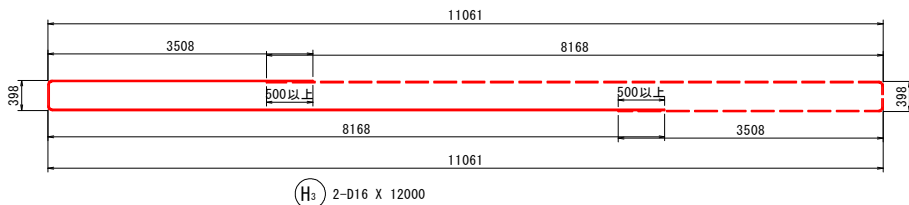
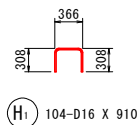
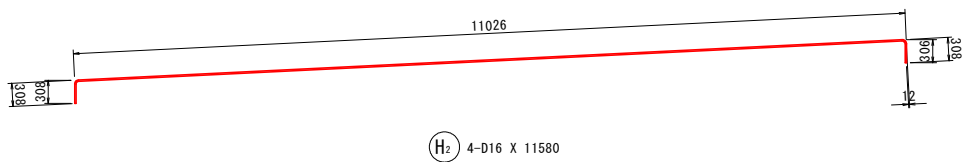
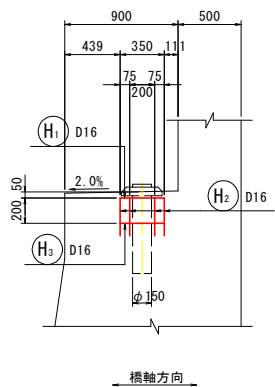
工事名	R7阿耕 広域 阿南丹生谷3期		
路線名等	平川内橋梁下部2工事		
工事箇所	阿南市新野町		
図面名	A2橋台配筋図(その2)		
縮尺	1:50	図面番号	5 / 16
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局農林水産部<阿南>		

A2橋台配筋図(その3) S=1:50

支承部補強鉄筋

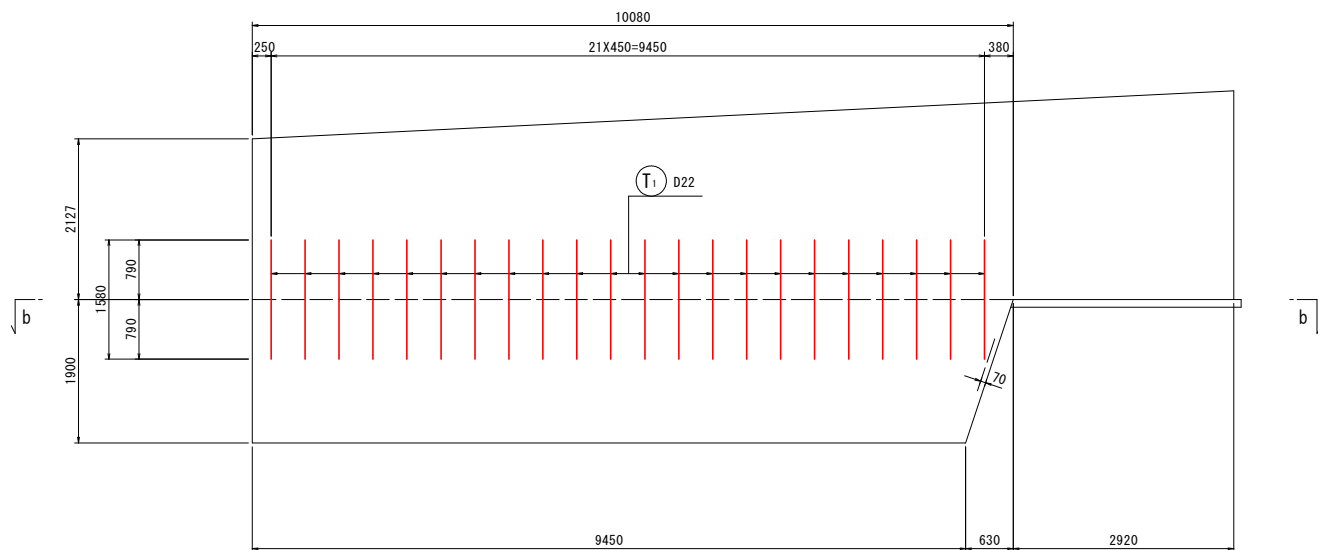


断面図 S=1:30 (a-a)

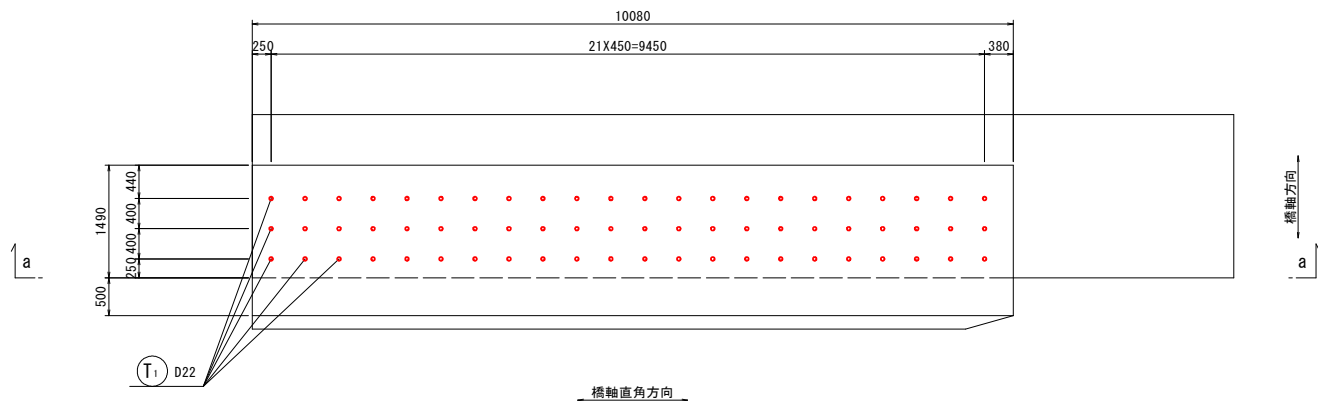


置換え基礎ずれ止め鉄筋

正面図 (a-a)



平面図 (b-b)



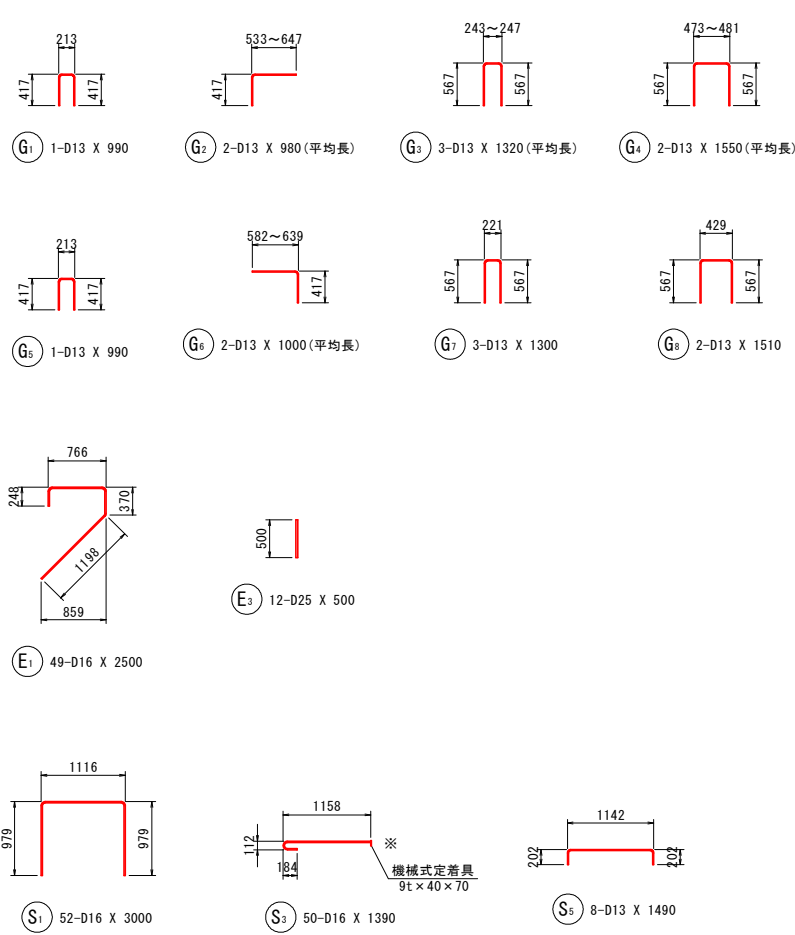
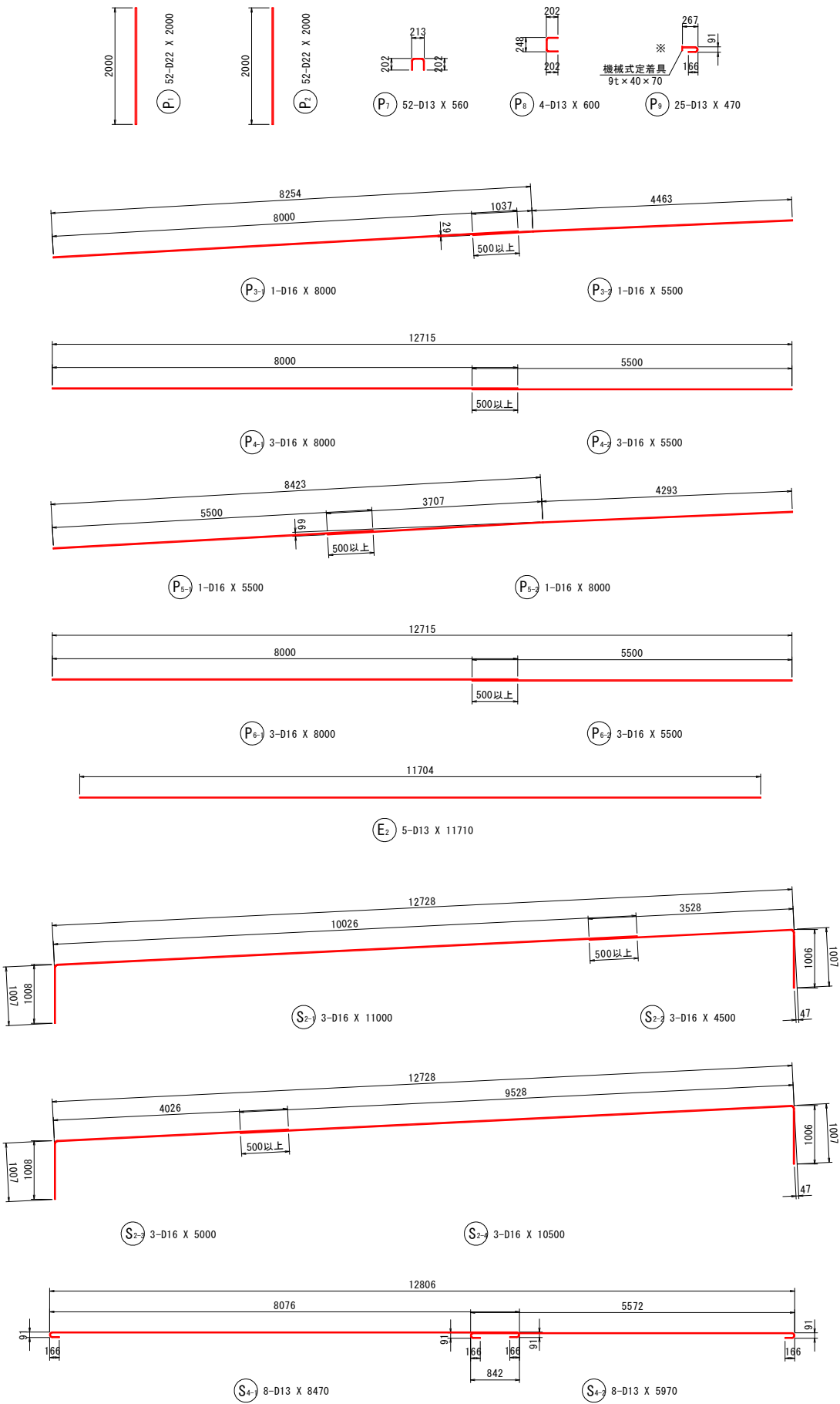
加工筋曲げ半径

曲げ半径(内側)
SD345 2.5φ

注記) ※印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、下記の基準等を満足すること。
1. 道路橋示方書・同解説(H29.11 日本道路協会)
2. 機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン(H28.7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
なお、定着体の設置方向は、施工条件に応じて定着体と半円形フックの設置方向を変更してもよい。
注記) この図面の機械式鉄筋定着工法は参考図であり、製品を指定するものではない。
注記) 施工者は、使用製品の性能と施工方法、管理方法の承認を得て工事を実施すること。

工事名	R7阿耕 広域 阿南丹生谷3期
路線名等	平川内橋梁下部2工事
工事箇所	阿南市新野町
図面名	A2橋台配筋図(その3)
縮尺	1:50 図面番号 6 / 16
会社名	
事業者名	徳島県南部総合県民局農林水産部<阿南>

A2橋台配筋図(その4) S=1:50



機械式鉄筋定着工法数量表

鉄筋径	箇所数					
	0<L≤1m	1<L≤2m	2<L≤3m	3<L≤4m	4<L≤5m	5<L≤6m
D13	25	-	-	-	-	-
D16	-	50	-	-	-	-
D19	-	-	-	-	-	-
D22	-	-	-	-	-	-
D25	-	-	-	-	-	-
小計	25	50	-	-	-	-
合計	75					

使用材料一覧表

使用区分	コンクリート設計基準強度	鉄筋種別
胸壁・橋座	$\sigma 28=24\text{N/mm}^2$	SD345
縦壁	$\sigma 28=18\text{N/mm}^2$	-
置換えコンクリート基礎	$\sigma 28\geq 18\text{N/mm}^2$	-

加工筋曲げ半径

	曲げ半径(内側)
SD345	2.5φ

鉄筋質量表(SD345)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
G 1	D13	990	1	0.995	0.99	1	┐
G 2	D13	980	2	0.995	0.98	2	┐ (平均長)
G 3	D13	1320	3	0.995	1.31	4	┐ (平均長)
G 4	D13	1550	2	0.995	1.54	3	┐ (平均長)
G 5	D13	990	1	0.995	0.99	1	┐
G 6	D13	1000	2	0.995	1.00	2	┐ (平均長)
G 7	D13	1300	3	0.995	1.29	4	┐
G 8	D13	1510	2	0.995	1.50	3	┐
20							
P 1	D22	2000	52	3.04	6.08	316	┐
P 2	D22	2000	52	3.04	6.08	316	┐
P 3-1	D16	8000	1	1.56	12.48	12	┐
P 3-2	D16	5500	1	1.56	8.58	9	┐
P 4-1	D16	8000	3	1.56	12.48	37	┐
P 4-2	D16	5500	3	1.56	8.58	26	┐
P 5-1	D16	5500	1	1.56	8.58	9	┐
P 5-2	D16	8000	1	1.56	12.48	12	┐
P 6-1	D16	8000	3	1.56	12.48	37	┐
P 6-2	D16	5500	3	1.56	8.58	26	┐
P 7	D13	560	52	0.995	0.56	29	┐
P 8	D13	600	4	0.995	0.60	2	┐
※ P 9	D13	470	25	0.995	0.47	12	┐
843							
E 1	D16	2500	49	1.56	3.90	191	┐
E 2	D13	11710	5	0.995	11.65	58	┐
E 3	D25	500	12	3.98	1.99	24	┐
273							
H 1	D16	910	104	1.56	1.42	148	┐
H 2	D16	11580	4	1.56	18.06	72	┐
H 3	D16	12000	2	1.56	18.72	37	┐
257							
S 1	D16	3000	52	1.56	4.68	243	┐
S 2-1	D16	11000	3	1.56	17.16	51	┐
S 2-2	D16	4500	3	1.56	7.02	21	┐
S 2-3	D16	5000	3	1.56	7.80	23	┐
S 2-4	D16	10500	3	1.56	16.38	49	┐
※ S 3	D16	1390	50	1.56	2.17	109	┐
S 4-1	D13	8470	8	0.995	8.43	67	┐
S 4-2	D13	5970	8	0.995	5.94	48	┐
S 5	D13	1490	8	0.995	1.48	12	┐
623							
J 1	D16	530	45	1.56	0.83	37	┐
J 2	D16	250	45	1.56	0.39	18	┐
55							
T 1	D22	1580	66	3.04	4.80	317	┐
317							
合計							
D25				24 kg			
D22				949 kg			
D16				1167 kg			
D13				248 kg			
総質量				2388 kg			

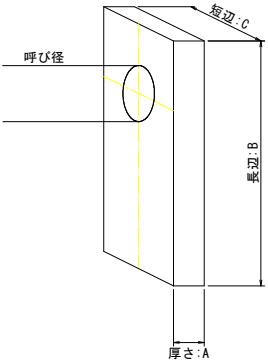
注記) ※印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、下記の基準等を満足すること。
1. 道路橋示方書・同解説(H29.11 日本道路協会)
2. 機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン(H28.7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
なお、定着体の設置方向は、施工条件に応じて定着体と半円形フックの設置方向を変更してもよい。
注記) この図面の機械式鉄筋定着工法は参考図であり、製品を指定するものではない。
注記) 施工者は、使用製品の性能と施工方法、管理方法の承認を得て工事を実施すること。

工事名	R7阿耕 広域 阿南丹生谷3期
路線名等	平川内橋梁下部2工事
工事箇所	阿南市新野町
図面名	A2橋台配筋図(その4)
縮尺	1:50
図面番号	7 / 16
会社名	
事業者名	徳島県南部総合県民局農林水産部<阿南>

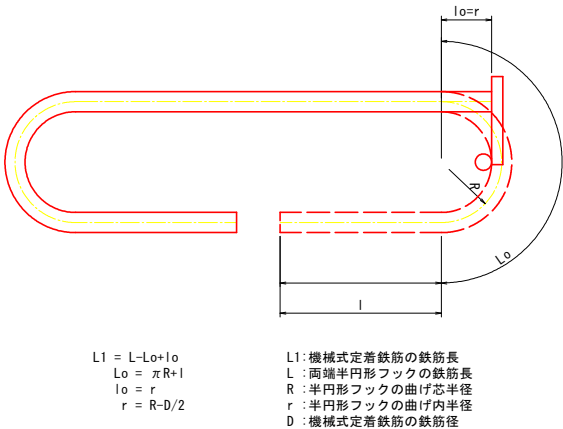
A2橋台配筋図（その5）

（参考図）

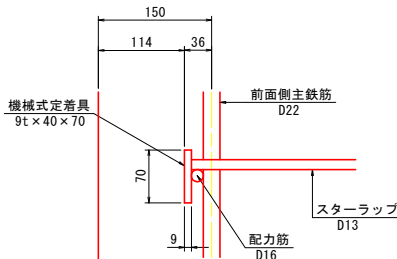
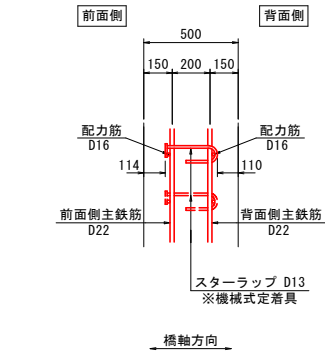
寸法図



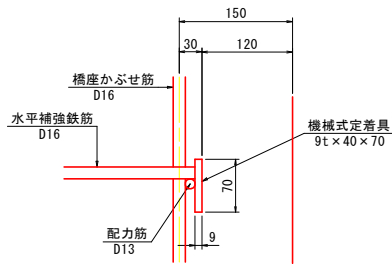
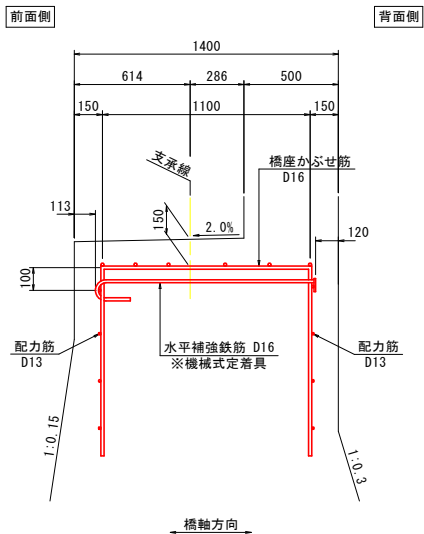
加工仕様



胸壁部スターラップ詳細図



橋座水平補強鉄筋詳細図



寸法表

定着プレートの寸法 (SD345, SD295適用)

せん断補強鉄筋呼び径		D13		D16		D19		D22		D25		D29		D32		D35		D38		D41		D51	
標準 プレート 寸法	A	厚さ	9	9	12	16	16	19	19	22	25	25	32										
	B	長辺	70	70	80	80	90	90	90	90	90	90	90										
	C	短辺	40	40	45	50	60	65	70	80	85	95	120										
掛けられる鉄筋の呼び径	D13	長辺	70	70	80	80	90	90	90	90	80	90	95	110									
	D16	長辺													85	90	95	115					
	D19	長辺													85	90	100	115					
	D22	長辺													90	95	100	120					
	D25	長辺													95	95	105	120					
	D29	長辺													95	100	105	125					
	D32	長辺													100	100	110	125					
	D35	長辺													95	100	105	130					
	D38	長辺													75	95	105	105	115	130			
	D41	長辺	75	75		85		95	100	105	110	115	135										
	D51	長辺	80	85	85	90	100	105	105	115	120	125	140										

※鉄筋種類がSD345, SD295以外、プレート材質がSM490以外、コンクリート強度が30N/mm² 以上の場合、審査証明の詳細に従う。

適用範囲 (せん断補強鉄筋または中間帯鉄筋)

呼び名		D13	D16	D19	D22	D25	D29	D32	D35	D38	D41	D51	プレート材質
鉄筋の種類	SD295	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	SM490, S35C, S45C
	SD345	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	SM490, S35C, S45C
	SD390	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	SM490, S45C
	SD490	-	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○	SM490, S45C

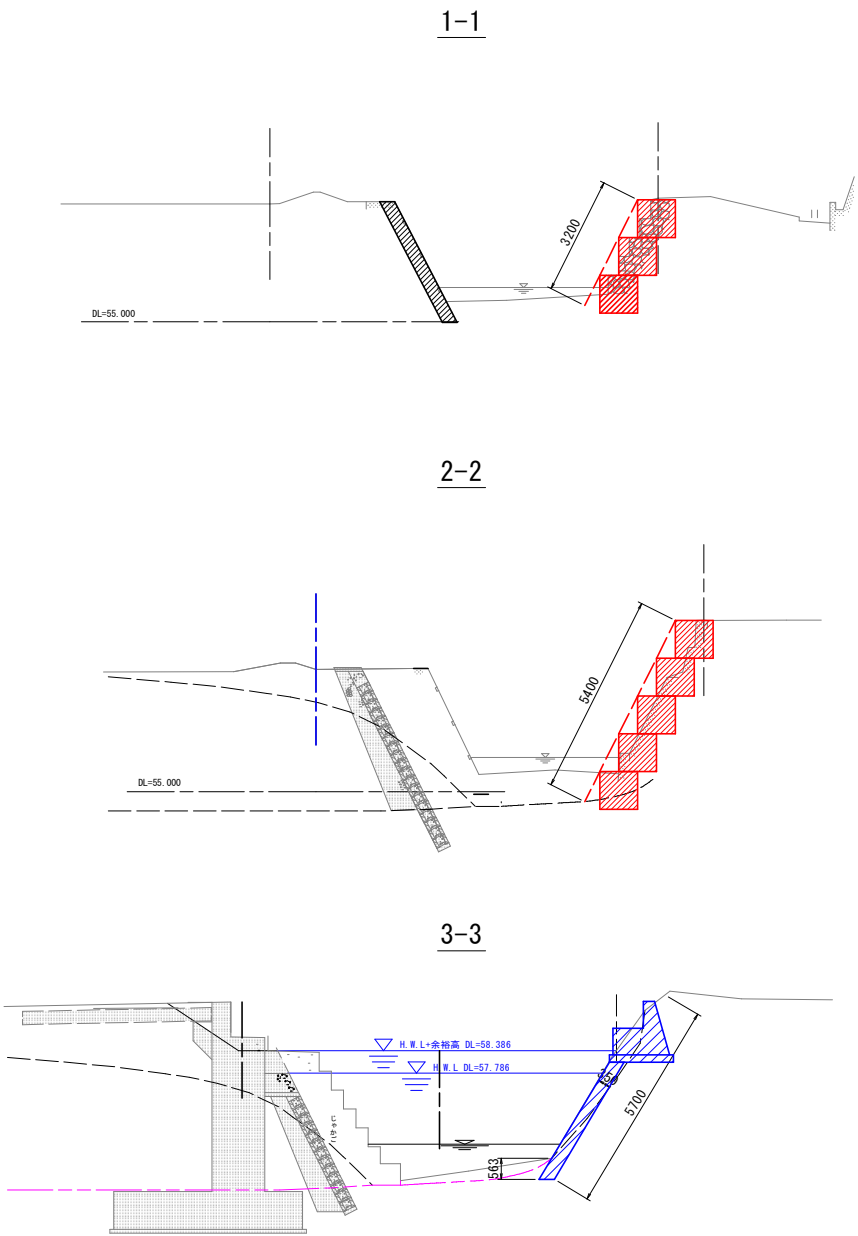
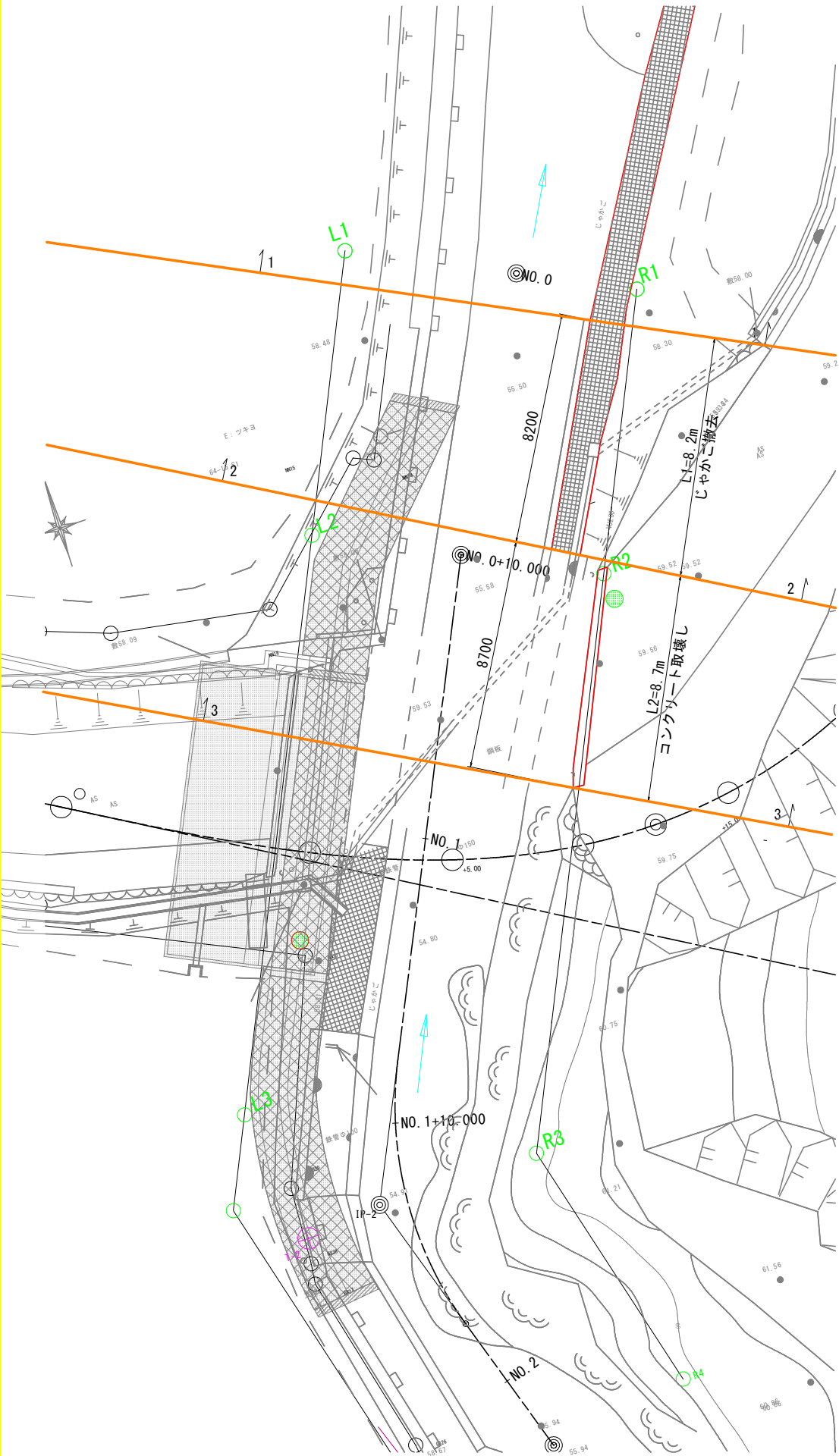
配置上の留意点

機械式定着鉄筋のプレートおよびフックは掛けられる鉄筋と直交するようにする。

注記) ※印表記は機械式鉄筋定着工法を示すものであり、下記の基準等を満足すること。
1. 道路橋示方書・同解説 (H29. 11 日本道路協会)
2. 機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン (H28. 7 機械式鉄筋定着工法技術検討委員会)
なお、定着体の設置方向は、施工条件に応じて定着体と半円形フックの設置方向を変更してもよい。
注記) この図面の機械式鉄筋定着工法は参考図であり、製品を指定するものではない。
注記) 施工者は、使用製品の性能と施工方法、管理方法の承認を得て工事を実施すること。

工事名	R 7 阿 耕 広 域 阿南丹生谷3期		
路線名等	平川内橋梁下部 2 工事		
工事箇所	阿南市新野町		
図面名	A2橋台配筋図（その5）		
縮 尺	-	図面番号	8 / 16
会 社 名			
事業者名	徳島県南部総合県民局農林水産部＜阿南＞		

既設取合構造物撤去図(その2) S=1:100
(右岸側)



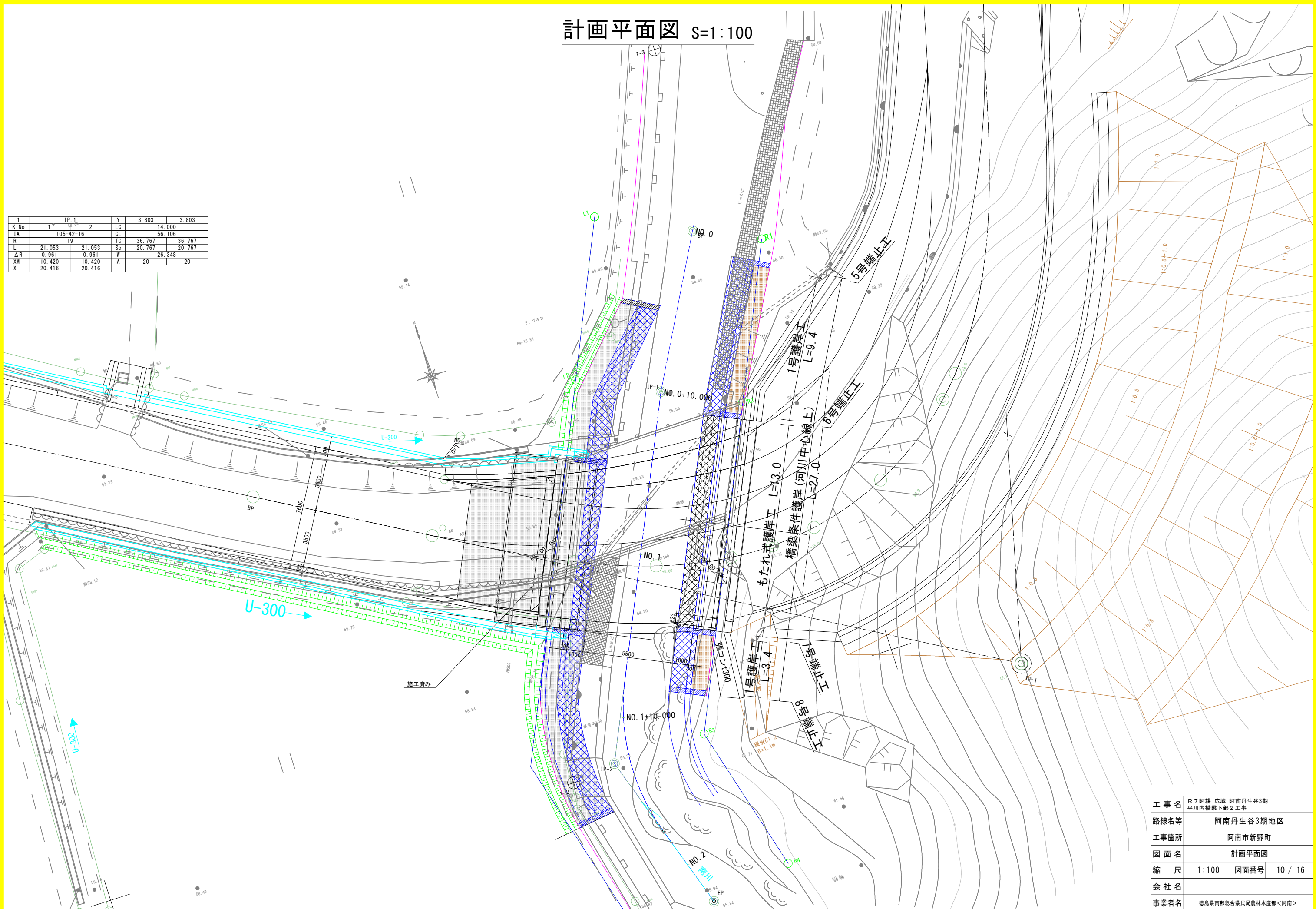
名称	数量				
	1-1	2-2	3-3	合計	
コンクリート取壊し (m2)	-	-	2.9	2.9	
じゃこ撤去 (m)	3.2	5.4	-	8.6	

※既設護岸構造物の寸法は想定値であるため、
現地で確認後、最終数量を確定させること。

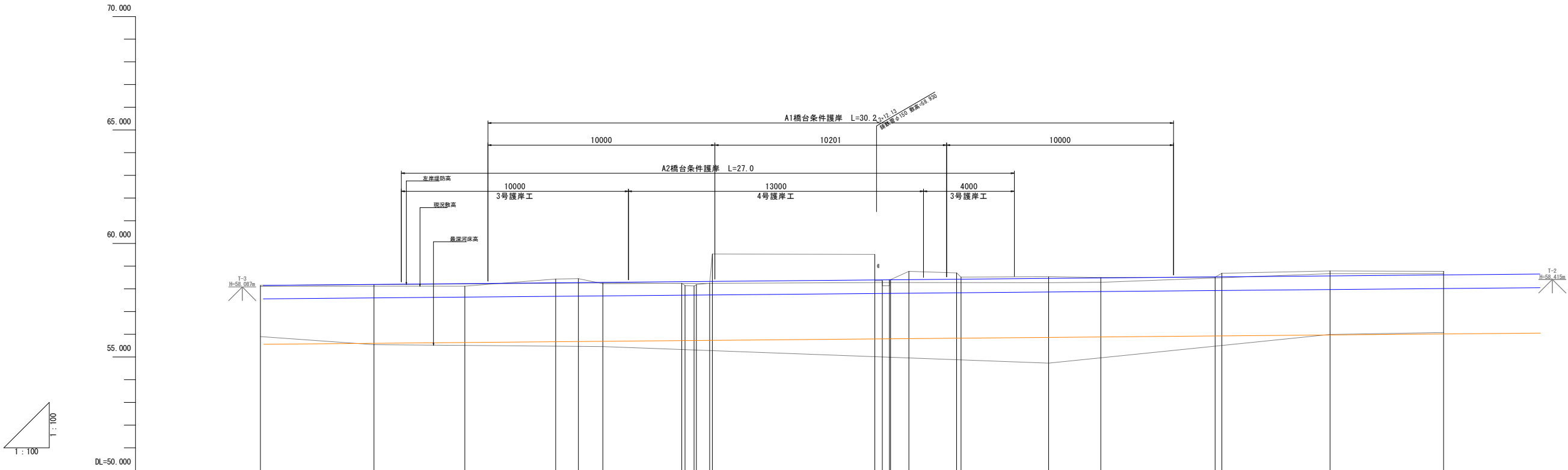
工事名	R 7 阿 耕 広 域 阿 南 丹 生 谷 3 期 平 川 内 橋 梁 下 部 2 工 事		
路線名等	阿 南 丹 生 谷 3 期 地 区		
工事箇所	阿 南 市 新 野 町		
図 面 名	既 設 構 造 物 撤 去 図 (其 の 2)		
縮 尺	1 : 1 0 0	図 面 番 号	9 / 1 6
会 社 名			
事業者名	徳 島 県 南 部 総 合 農 民 局 農 林 水 産 部 < 阿 南 >		

計画平面図 S=1:100

1	IP. 1		Y	3.803	3.803
K No	1	2	LC	14.000	
IA	105-42-16		CL	56.106	
R	19		YC	36.767	36.767
L	21.053	21.053	So	20.767	20.767
ΔR	0.961	0.961	W	26.348	
XM	10.420	10.420	A	20	20
X	20.416	20.416			



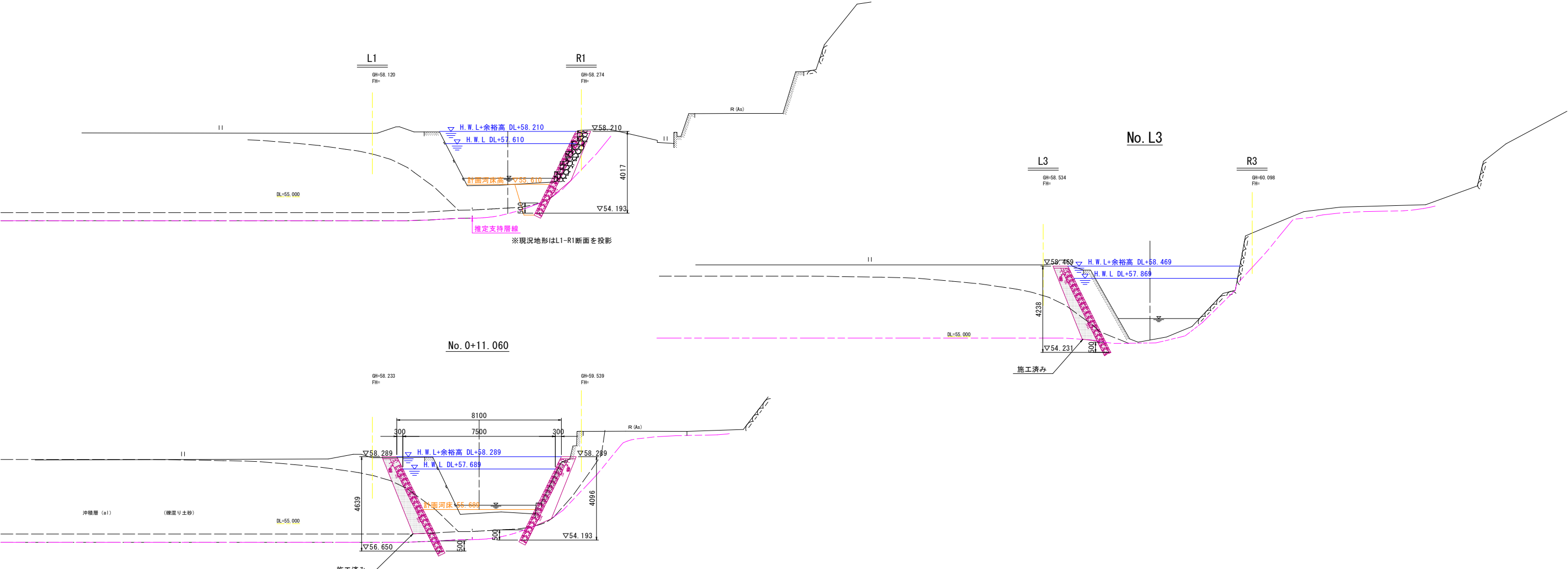
河川縦断面図 S=1:100



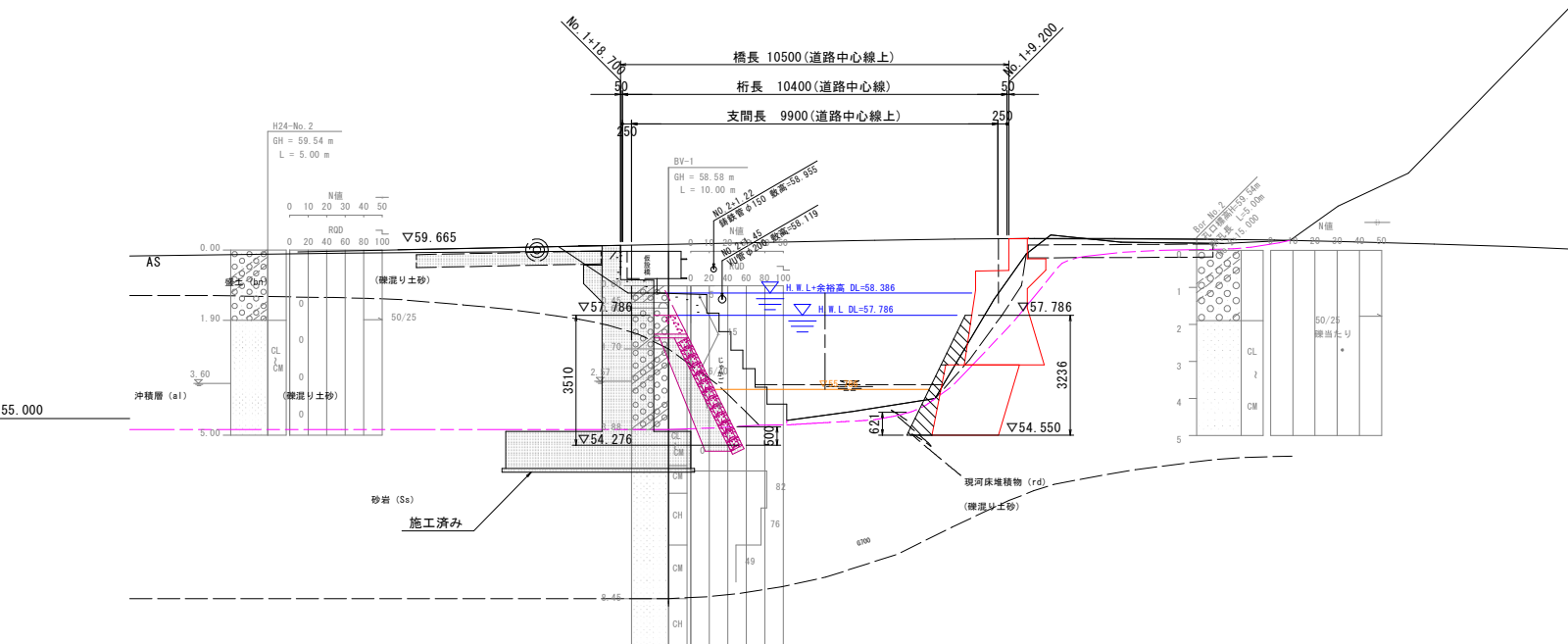
計	画	計画高水流量	48.58									
		高水勾配	57.600									
		河床勾配	55.600									
		堤防高	58.200	58.210	58.235	58.244	58.270	58.279	58.288	58.298	58.345	58.384
		高水位	57.600		57.635		57.670	57.679	57.688		57.743	57.784
		高水敷高										
現	況	河床高	55.600		55.635		55.670	55.679	55.688		55.743	55.784
		右岸堤防高	58.219	58.234	58.265		58.026				58.242	58.283
		左岸堤防高	58.156	58.185								
		最深河床高	55.897	55.540					55.459			
追	加	現況敷高	58.111	58.120	58.121	58.432	58.451	58.233	58.245	58.146	58.389	58.516
		距離	-5.000	0.000	4.000	8.000	9.000	10.001	13.476	13.626	22.317	21.983
単	距	距離	-5.000	0.000	4.000	4.000	1.000	1.001	0.150	0.400	0.334	7.157
		距離							0.150	0.400	0.334	7.157
測	点	距離							0.150	0.400	0.334	7.157
		距離							0.150	0.400	0.334	7.157

工事名	R 7 阿耕 広域 阿南丹生谷3期		
路線名等	阿南丹生谷3期地区		
工事箇所	阿南市新野町		
図面名	河川縦断面図		
縮尺	1:100	図面番号	11 / 16
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局農林水産部＜阿南＞		

横断面 S=1:100



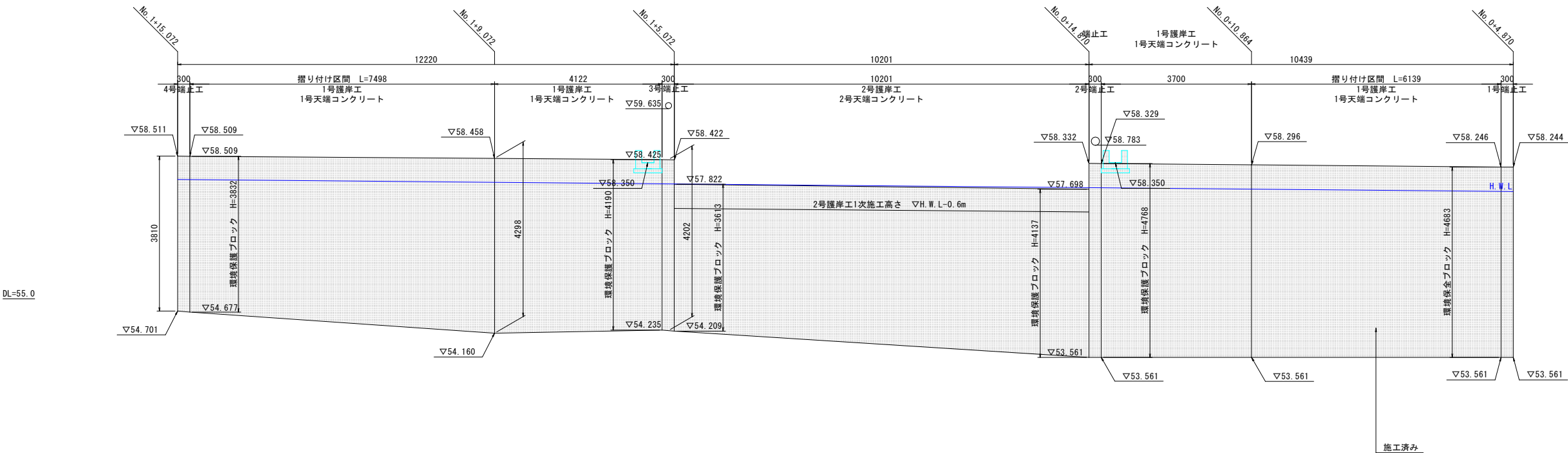
橋台部標準断面図



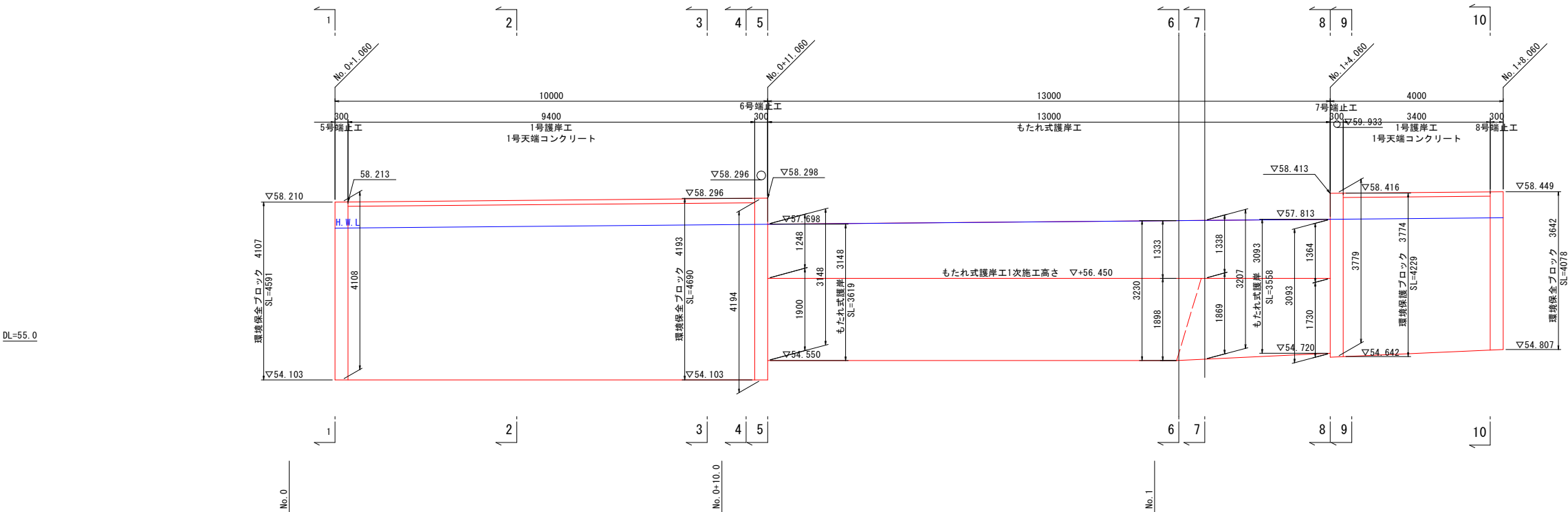
工 事 名	R 7 阿 耕 丘 域 阿南丹生谷3期 平川内橋梁下部2工事		
路線名等	阿南丹生谷3期地区		
工事箇所	阿南市新野町		
図 面 名	横断図		
縮 尺	1:100	図面番号	12 / 16
会 社 名			
車 掌 名	橋梁監理部総合監理員 藤村水産部 <阿南>		

条件護岸展開図 S=1:60

左岸



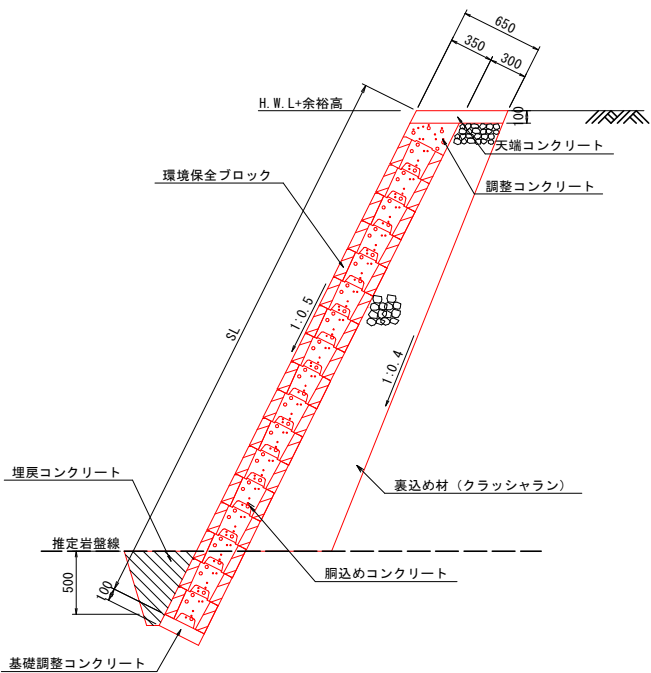
右岸



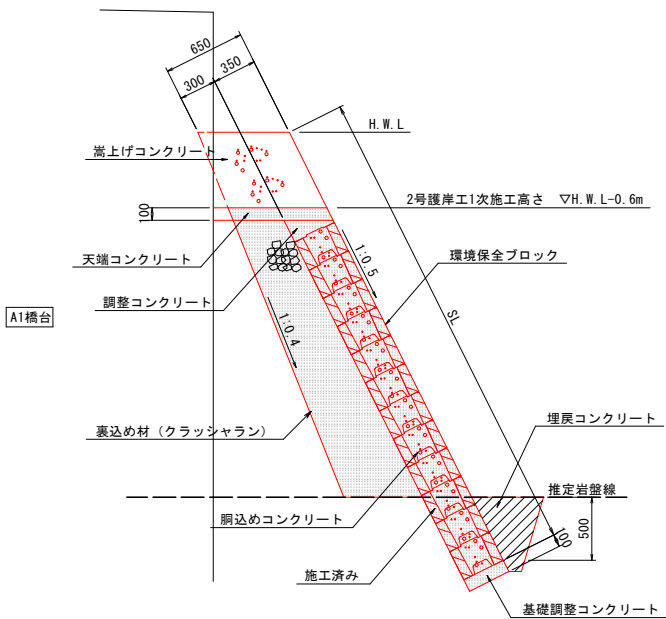
工事名	R 7 阿耕 広域 阿南丹生谷3期 平川内橋梁下部 2 工事		
路線名等	阿南丹生谷3期地区		
工事箇所	阿南市新野町		
図面名	条件護岸展開図		
縮尺	1:60	図面番号	13 / 16
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局農林水産部<阿南>		

条件護岸構造図(その1) S=1:30

1号護岸工

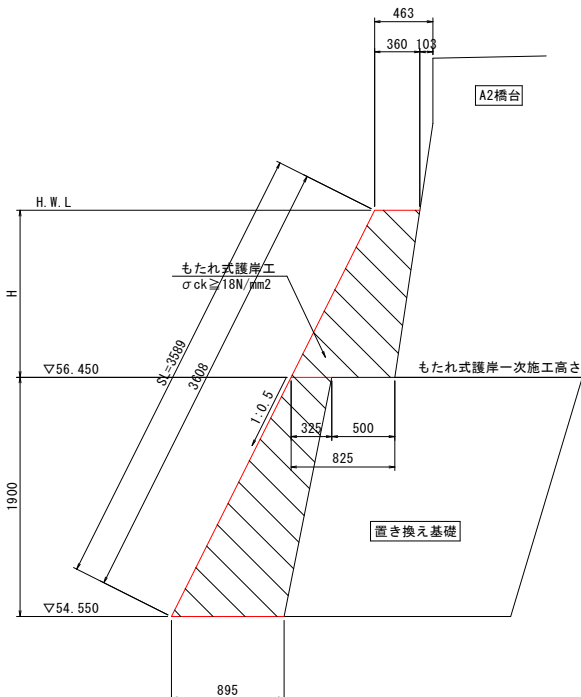


2号護岸工



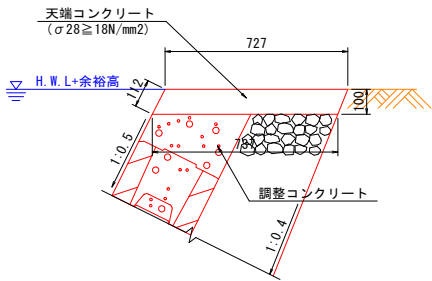
※2号護岸工は上部工架設時にブラケットを配置できるよう
H.W.L-0.6mまでを1次施工とすること。
上部工架設後は、無筋コンクリート構造にてH.W.Lまで
仕上げを行うこと。

もたれ式護岸工 標準断面

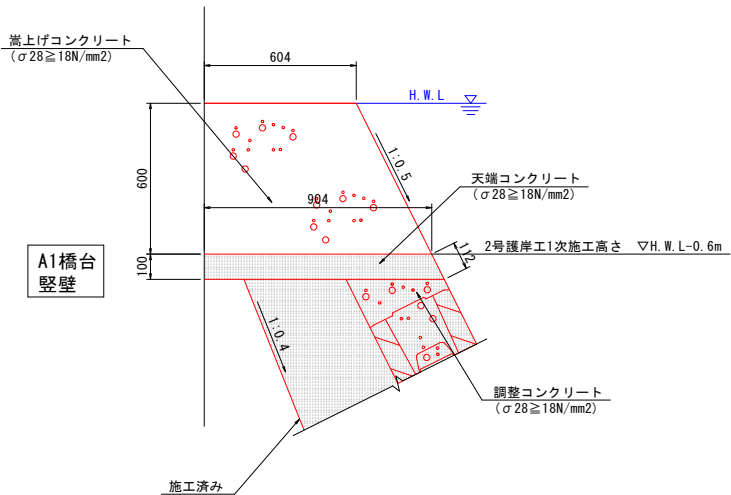


※もたれ式護岸工は橋台と同時に打設可能である。
ただし、上部工架設時は▽+56.450までの打設高さとして
上部工架設時の支保工受桁などを配置できるよう配慮すること。

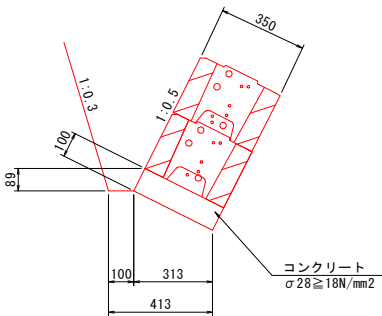
1号天端コンクリート S=1:15
右岸側、左岸側条件護岸



2号天端コンクリート S=1:15
A1橋台前面条件護岸



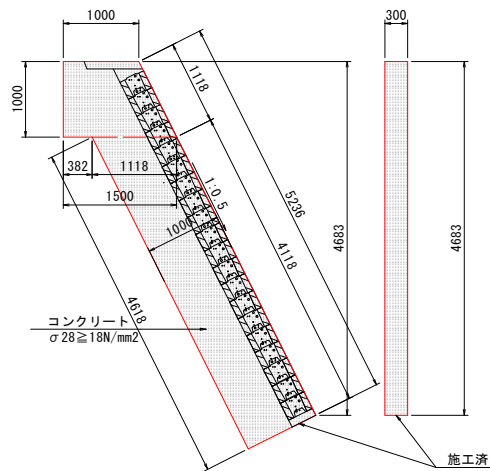
基礎調整コンクリート S=1:15



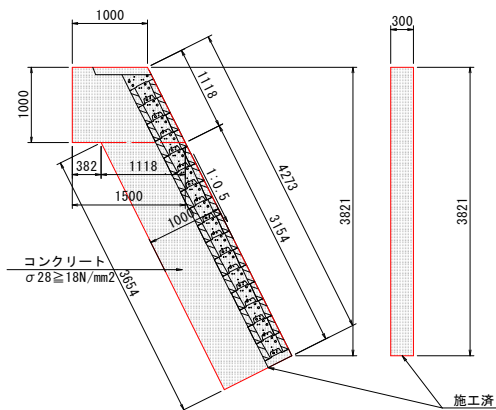
工事名	R7阿耕 広域 阿南丹生谷3期 平川内橋梁下部2工事		
路線名等	阿南丹生谷3期地区		
工事箇所	阿南市新野町		
図面名	条件護岸構造図(その1)		
縮尺	1:30	図面番号	14 / 16
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局農林水産部<阿南>		

条件護岸構造図(その2) S=1:50

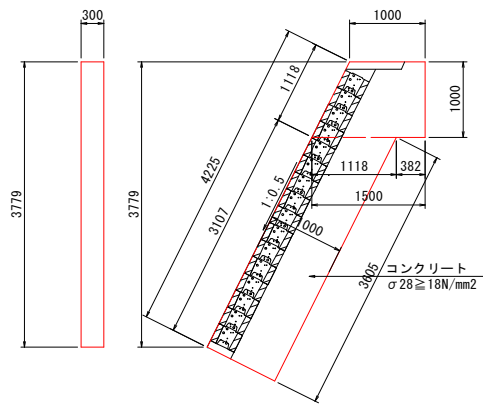
1号端止工



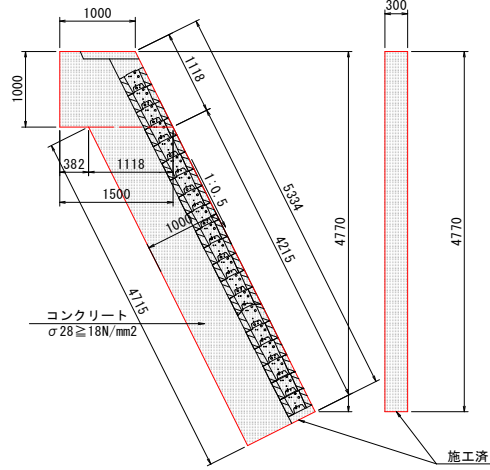
4号端止工



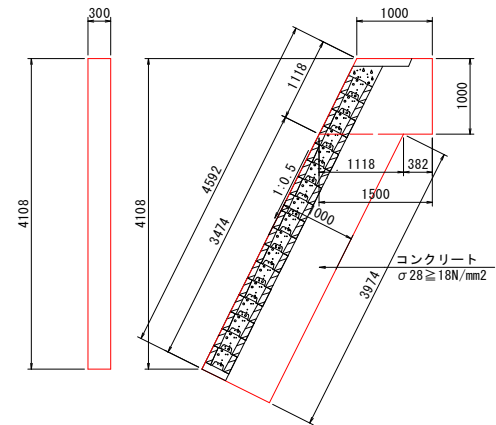
7号端止工



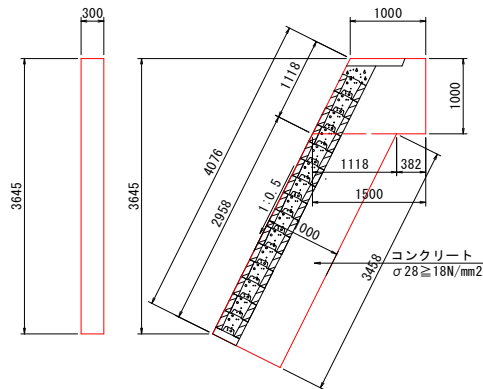
2号端止工



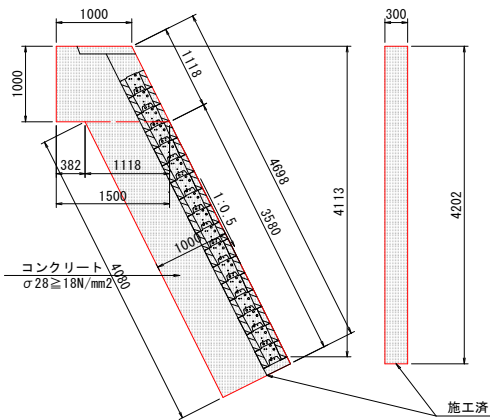
5号端止工



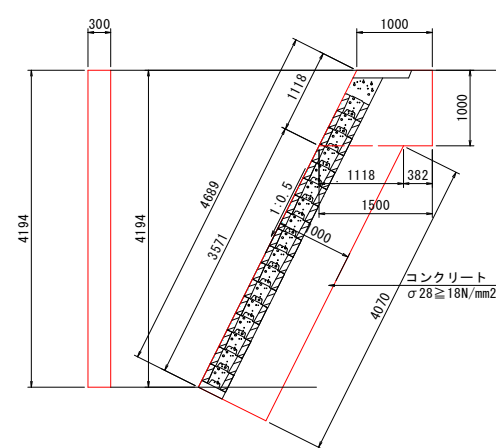
8号端止工



3号端止工



6号端止工



工事名	R 7 阿耕 広域 阿南丹生谷3期 平川内橋梁下部2工事		
路線名等	阿南丹生谷3期地区		
工事箇所	阿南市新野町		
図面名	条件護岸構造図(その2)		
縮尺	S=1:50	図面番号	15 / 16
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局農林水産部<阿南>		

借地計画範囲図 S=1:200

工事名	R7阿耕 広域 阿南丹生谷3期 平川内橋梁下部2工事		
路線名等	阿南丹生谷3期地区		
工事箇所	阿南市新野町		
図面名	借地計画範囲図		
縮尺	S=1:50	図面番号	16 / 16
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局農林水産部<阿南>		

